

質疑回答書

(件名)

市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務

| No | 資料名 | 項目/ページ等 | 質問事項 | 質問の意図 | 質問者備考 | 回答 |
|----|-----------------------------------|---------------------------|---|---|-------|--|
| 1 | 地方独立行政法人市立東大阪医療センター 公告第30号 | 1.入札に付する事項 (3)契約期間 | 契約締結日から令和7年9月30日までが納期かと思いますが、設置完了or検収のどちらになりますでしょうか。 | 取りまとめ業者として各メーカー様へのスケジュール調整が必要の為。 | | 契約締結日から令和7年9月30日までの契約期間に関しては、令和7年9月13日稼働(予定)が必須条件となります。その後、正常稼働確認を経て検収を令和7年9月30日までに完了させる予定です。なお自動精算機の検収については、回答NO5のとおりとなります。 |
| 2 | 地方独立行政法人市立東大阪医療センター契約規定 | 第2章 第5条 2 | 法人が行う競争入札に参加できる者は、特別な理由がある場合を除き、それぞれ発注又は契約を締結しようとする年度に置いて東大阪市の建設工事、測量、建設コンサル業務及び委託役務並びに物品調達に関する入札参加有資格者名簿に掲載されている者とする。と記載されていますが、本入札の特別な理由は「地方独立行政法人市立東大阪医療センター 公告第30号 3.入札に参加する者に必要な資格(6)」の認識でよろしかったでしょうか。 | 弊社からの入札参加資格に問題無いのか確認の為。 | | 本入札において公告3.入札に参加する者に必要な資格(1)～(6)のすべてを満たしていれば、入札参加資格を満たすこととなります。 |
| 3 | 地方独立行政法人市立東大阪医療センター 公告第30号 | 3.入札に参加する者に必要な資格(6) | 400床以上の医療機関で過去3年間に於いて履行した実績を2件以上有すること。と記載いただいております。本社で見れば2件以上有していますが、大阪支店では2件以上有していません。本社全体で2件以上有しておれば、大阪支店としての参加は可能でしょうか。また、本社として参加し、落札した場合の御請求は本社としてか大阪支店としてのどちらになりますでしょうか。 | 入札資格申請書兼誓約書の押印する会社所在地、会社名、代表者職氏名が変わってくる為。 | | 「400床以上の医療機関において過去3年間に2件以上の履行実績」という要件についてですが、本社を含めた御社全体で2件以上の実績があれば、入札参加資格を満たしているものと認められますが、大阪支店としての参加をご希望の場合には、本社代表者から、大阪支店代表者へと委任するため委任状をご提出ください。なお、請求書は契約者である本社にて発行ください。 |
| 4 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務 仕様書 | 39自動精算機/227 | 概算見積収集時には新機種導入2台、稼働中の1台をクレジット決済専用機への改造でしたが変更になったのでしょうか？ | 3台全て更新となりますとお見積金額が変わってくる為。 | | 自動精算機の台数は新規導入2台、クレジット決済専用機への改造1台です。 |
| 5 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務 仕様書 | 39自動精算機 | 概算見積収集時に新紙幣対応のため自動精算機の入替え、クレジット決済専用機改造は先行導入するとお聞きしております。弊社の対応は4月を予定しておりますが、よろしいでしょうか。※自動精算機が稼働したタイミングで検収となります。また先行導入した場合、稼働中の電子カルテシステムと接続するとともに、新電子カルテシステム稼働時には新電子カルテシステムへ再度接続するための費用もお見積りに含めるということでしょうか。 | 新紙幣対応により自動精算機の先行導入、検収が必要となる為。また現行システムと接続し、新システム稼働時に再接続が必要となる為。 | | 自動精算機の導入は4月に先行導入を行い、自動精算機が稼働したタイミングでの検収といたします。また、接続費用については4月の先行導入時と9月の本稼働時の2回分の接続費用をお見積りに含めてください。 |
| 6 | (2)仕様書 | PDF3枚目 | 項番0.1.4に「標準化に向けた取り組みとして、JIS・ISO等の規格やIAHIS・JIRA・MEDIS等が定める標準仕様がある場合は標準規格や標準仕様を採用し、医療DXに向けた環境整備を行うこと」との内容がございますが、こちらに退院サマリHL7FHIR形式での出力は含まれておりますでしょうか。 | 以前病院職員様とのやり取りで、「各システムベンダにおける、国の進める医療DXへの対応状況確認は必須。(現時点では3文書6情報について)」との課題をいただきました。対象に退院サマリシステムが含まれており、インフォコムとして、退院サマリHL7FHIR出力オプションの追加想定で以前お見積しておりましたが、要求仕様(診療情報管理システム)の部分に上記に関わる記載がございませんでしたので、今回提案に含めるべきか否かを確認させていただきたいです。 | | 優先的な使用を求めていますので必須ではありません。 |
| 7 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務 仕様書 | 23.口腔外科ファイリング P1 | 「歯科カルテから画像データが参照できること。」とありますが歯科カルテシステムとのLAN配線の接続等は弊社では想定していませんでしたので歯科カルテ側で行っていただけるのか。また、歯科カルテシステムで画像を閲覧するためには「i-Dixel WEB 2D」というソフトが必要となります。 | LAN接続を弊社で行う場合はLAN接続に関する配線工事、LANケーブル費用等が別途必要となります。また、「i-Dixel WEB 2D」の費用も必要となります。 | | 歯科カルテシステムは、電子カルテシステムから連携起動され、単独で運用することはありません。ここでいう歯科カルテとは、電子カルテシステムの一部を構成する歯科処置入力機能のことを指します。また、画像オーダは電子カルテの機能を利用しますので、歯科画像を連携起動するのは電子カルテシステムの画像オーダ履歴から、本調達に含まれるPACSを起動することを意味していますので、現行運用通り、口腔外科ファイリングシステムで選択された画像をPACSに送信していただければ構いません。個別LAN配線工事も、「i-Dixel WEB 2D」も必要ありません。 |
| 8 | 仕様書 | 共通要件 0226 | 多要素認証に対応すること(電子カルテシステムから起動する場合は、電子カルテシステム側で対応するため、不要。それ以外の起動パスで部門システムを起動する場合は、多要素認証に対応すること。)->給食委託業者様のIDはご用意いただけますでしょうか。 | 給食委託業者様のIDが電子カルテにない場合、多要素認証を満たす運用をご検討いただく必要があります。 | | 委託事業者にもIDを払出いたします。 |
| 9 | 仕様書 | 共通要件 0228 | アクセスログが、利用者個人を識別可能かつ参照した患者ごとに個別に確認可能な状態で保管されていること->NST支援システムは更新ログのみ残る仕様となっております。 | 参照のみの場合はログが残りません。 | | 病院の求めに応じて、患者情報にアクセスした情報が得られるのであれば、問題ありません。 |
| 10 | 仕様書 | 共通要件 0233 | 採用している機器・OS・ミドルウェア等にCVSSスコア9以上の脆弱性が発見された場合は保守範囲内で受注者が対応すること。すぐに対応できない場合も緩和策などの対処を速やかに行うこと(Windows OSもWindows Update可能な状態とすること)->内容次第となりますが、対策は適宜検討致します。 | 内容次第では対応できない場合がございます。 | | 原則対応をお願いします。ただし、脆弱性リスク・影響範囲を踏まえたうえで、当センターと対応を協議するものとします。 |
| 11 | 仕様書 | 共通要件 0241 | システムが必要とするプロセス・サービスの死活監視を行うため、必要なプログラム・サービスの一覧を事前に提示し、システム上不要なサービスは停止・無効化すること->意図的にサービスの停止は行っていません。 | 停止が必要なサービスがございましたら、弊社にて検証及び停止を行うことは可能です。 | | 少なくともRPC、IIS、SMB・CIFSをシステム上必須でなければ、サービスを停止してください。 |
| 12 | 仕様書 | 0 共通要件 0242 死活監視・リソース監視要件 | 当センターが構築する死活監視システムとの記載がありますが、「当センターが構築する、または、調達者が構築する死活システム」と文言変更できないでしょうか？ | 弊社で独自のリモート監視システムを導入致します。プロセス管理、メモ地使用量、ディスク使用量、DB接続の死活監視、ポートの応答監視のほか、各種サーバの接続確認、テスト画像の表示可否なども監視対象となります。 | | 独自で死活監視を行うことに支障はありませんが、当センターで行う死活監視に必要な情報について情報提供を行ってください。 |
| 13 | 仕様書 | 0 共通要件 0222 | システム内にパスワードを平文で保存しないこと | PACSサーバ関連では、初期設定時、固定のユーザー/パスワードを使用します。稼働時には仰せのとおりいたします。ご了承頂たく、お願い申し上げます。 | | 稼働時点で仕様を満たしていれば問題はありません。 |
| 14 | 仕様書 | 0 共通要件 0223 | システム内で利用する固定のパスワード(DB接続用など、ユーザに紐づかないもの)は記号を含む16文字以上の文字列とし、使いまわはしないこと | PACSサーバ関連では、初期設定時、固定のユーザー/パスワードを使用します。稼働時には仰せのとおりいたします。ご了承頂たく、お願い申し上げます。 | | 稼働時点で仕様を満たしていれば問題はありません。 |
| 15 | 仕様書 | 0 共通要件 0224 | BUILT IN administratorを使用せず、管理用のアカウントを別途システムごとに個別に作成すること | PACSサーバ関連では、初期設定時、固定のユーザー/パスワードを使用します。稼働時には仰せのとおりいたします。ご了承頂たく、お願い申し上げます。 | | 稼働時点で仕様を満たしていれば問題はありません。 |
| 16 | 仕様書 | 0 共通要件 0.2.2.6 | 診断RIS、治療RISは電子カルテシステムからの起動を想定しておりますが問題ないでしょうか。また、線量管理システムは、診断RISからの起動を想定しておりますが問題ないでしょうか。 | 診断RIS、治療RIS、線量管理の各システムとも単独での多要素認証に現時点では未対応であるため。また、病院全体の認証システムに合わせたいと考えているため。 | | 電子カルテから認証情報を引き継いで起動するのであれば問題ありません。 |

| No | 資料名 | 項目/ページ等 | 質問事項 | 質問の意図 | 質問者備考 | 回答 |
|----|-----|--|---|---|--|--|
| 17 | 仕様書 | 0 共通要件 0 2 5 1 リモートメンテナンス環境 | 「原則として病院が用意するリモートメンテナンス環境を利用すること」との記載がありますが、弊社独自のリモートメンテナンス環境、環境を構築したいと存じます | 緊急時の画像確認など、回線スピードを考慮し他社との回線共有や使用できない状態になることを避けたいためです。※3省のガイドラインに従った接続方式を取ります。 | | 3省ガイドラインを満たし、接続元制限を行うこと、リモート接続に使用する機器は可能な限り最新のファームウェアを利用し、脆弱性が発見された場合には速やかに保守範囲内で対応してください。 |
| 18 | 仕様書 | 0 共通要件 0 2 7 5 部門間連携 | <DWH>DB連携を原則とし、公開用ユーザの作成と公開内容のViewを作成し提示すること。 | DB LINKにより通常業務に影響が出る可能性が想定される場合などは実績のある(ファイル転送)方式での公開とさせていただきます。 | | 適切に連携できるのであれば問題ありません。 |
| 19 | 仕様書 | 2.画像検査システムハードウェア要件 2 14 1 1 | 「高精度モニタ2Mカラーは75台用意すること。」との記載されておりますが、72台に変更をお願い足します。 | 72台と伺い、見積・提案しております。 | | 仕様どおり75台でお願いします。 |
| 20 | 仕様書 | 9 読影レポートシステム 9 1 10 1放射線読影レポートの既読管理機能 | 「富士フィルムメディカル社製、CITAのI/F仕様で接続し放射線読影レポートの既読管理を行えるようにすること。」との記載を「NEC電カル側の既読管理システムと接続し放射線読影レポートの既読管理を行えるようにすること」に変更できませんでしょうか？ | 病院様よりNEC様との連携を要望されております。 | | ご指摘とおり、「NEC電カル側の既読管理システムと接続し放射線読影レポートの既読管理を行えるようにすること」に変更します。 |
| 21 | 仕様書 | 11 診断RIS 11.1.5.2.5 検査実施機能 | 「直前の検査での入力内容をデフォルト値とするか否かを設定にて指定できること。」について、主語は「実施者・施行医・看護師は」の認識で問題ないでしょうか。 | 左記の認識であれば対応が可能のため。 | | 問題ありません。 |
| 22 | 仕様書 | 11 診断RIS 11.1.5.2.22 検査実施機能 | 「検査実施完了時に未実施の検査が存在する場合、検査完了ボタンが押せないような制御を行う動作を設定にて切替できること。」について、「検査実施完了時に未実施の検査が存在する場合、検査完了ボタンが押せないような制御を行うこと。」の認識で問題ないでしょうか。 | 左記の認識であれば対応が可能のため。 | | 問題ありません。 |
| 23 | 仕様書 | 14 内視鏡部門システム 14 1 11 1 レポート既読管理 | 富士フィルムメディカル社製、CITAのI/F仕様で接続し内視鏡レポートの既読管理を行えるようにすること。 | 内視鏡レポートの既読管理システム導入に関して議論が進んでいないと聞いております。費用に関わってきますので方針を決定いただけますでしょうか。 | | 電子カルテの既読管理機能と連携してください。 |
| 24 | 仕様書 | 15 生理検査管理情報システム 15 1 14 1 レポート既読管理 | 富士フィルムメディカル社製、CITAのI/F仕様で接続し超音波検査レポートの既読管理を行えるようにすること。 | 超音波レポートの既読管理システム導入に関して議論が進んでいないと聞いております。費用に関わってきますので方針を決定いただけますでしょうか。 | | 電子カルテの既読管理機能と連携してください。 |
| 25 | 仕様書 | 15 生理検査管理情報システム 15 1 2 27 受付機能・ワークリスト機能 | 患者進捗のステータスを「受付」→「検査中」にする際に複数の項目を一度に「検査中」に変更できること。(誤)「受付」→「検査中」⇒正)「未受付」→「受付」ではないでしょうか？ | 1人の患者が複数の検査を検査中にする運用は、患者が現在どの検査をしているか分からず現実的ではないと考えられます。受付の業務効率化のため、検査が複数ある患者の受付を一度でおこなうことを望まれていると考えられます。 | | 現在、連続して検査を実施する際に、その検査項目を一括で検査中に状態を変更しているため、要求事項は仕様項目のとおりです。 |
| 26 | 仕様書 | 0.1.3 | 「医療情報を取り扱う情報システム・サービスの提供事業者における安全管理ガイドライン(1.1版)」に準拠し、ガイドラインが改訂された際には最新版に準拠するよう改善すること | 要件確認・対応内容整理 | 本ガイドラインは、安全にかかわるサービスレベルの取り決め方法に関するガイドラインと認識しております。必要なサービスレベルを確認の上、対応させていただき想定です。システム稼働後の対応については、都度要件確認、個別対応(内容によっては別途費用)を想定しております。 | ガイドライン上の要求事項については、継続的な改善を求めます。 |
| 27 | 仕様書 | 0.1.4 | 標準化に向けた取り組みとして、JIS・ISO等の規格やJAHIS・JIRA・MEDIS等が定める標準仕様がある場合は標準規格や標準仕様を採用し、医療DXに向けた環境整備を行うこと | 要件確認・対応内容整理 | カスタマイズ対応可能な想定です。具体的な連携システムの仕様を確認した上で回答させていただきます。システム導入時の対応は想定しておりませんが、システム稼働後の対応については、都度要件確認、個別対応(内容によっては別途費用)を想定しております。 | 優先的な使用を求めていますので必須ではありません。 |
| 28 | 仕様書 | 0.2.2.1 | すでに脆弱とされている暗号化・ハッシュ化アルゴリズムは使用しない(原則として電子政府推奨暗号リストに準拠すること) | 要件確認・対応内容整理 | 健診システムについては、業務運用上、対応必須要件ではないが、本導入時には対応想定ではございませんが、今後の製品改修時に検討事項として改善検討致します。 | セキュリティに関する要求事項については継続的な改善を求めます。 |
| 29 | 仕様書 | 0.2.2.2 | システム内にパスワードを平文で保存しないこと | 要件確認・対応内容整理 | 一部マスクについては、業務運用上、対応必須要件ではないが、本導入時には対応想定ではございませんが、今後の製品改修時に検討事項として改善検討致します。 | セキュリティに関する要求事項については継続的な改善を求めます。 |
| 30 | 仕様書 | 0.2.2.5 | シングルサインオンに対応すること | 要件確認・対応内容整理 | 本導入時には対応想定ではございませんが、今後の製品改修時に検討事項として改善検討致します。 | OSの認証情報、または電子カルテから認証情報を取得し、ログインするのであれば問題ありません。 |
| 31 | 仕様書 | 0.2.2.6 | 多要素認証に対応すること(電子カルテシステムから起動する場合は、電子カルテシステム側で対応するため、不要。それ以外の起動パスで部門システムを起動する場合は、多要素認証に対応すること。) | 要件確認・対応内容整理 | 本導入時には対応想定ではございませんが、今後の製品改修時に検討事項として改善検討致します。 | OSの認証情報、または電子カルテから認証情報を取得し、ログインするのであれば問題ありません。 |
| 32 | 仕様書 | 0.2.4.2 | 当センターが構築する死活監視システムに必要な情報を提供するための環境を構築すること。(プロセス監視、メモリ使用量、ディスク使用量、DB接続の死活監視、ポートの応答監視などを想定している。) | 要件確認・対応内容整理 | CPU使用率、メモリ使用率は病院様の運用に支障が出た場合に必要に応じて監視可能となります。DISK使用率は閾値を設けて監視可能ですが、その認識によるのでしょうか。 | 当要件は、当センターが構築する死活監視システムへの情報提供を求めるものであり、納品業者に死活監視システム構築を求めているものではありません。 |
| 33 | 仕様書 | 0.2.5.2 | リモートメンテナンスについては作業者個人を識別できる形でアクセス記録を残す必要があるため、アカウントの使いまわし等の運用を行わないこと | 要件確認・対応内容整理 | 本導入時には対応想定ではございませんが、今後の製品改修時に検討事項として改善検討致します。 | 当センターが提供するリモートメンテナンスについては、作業者個人ごとにアカウントを提供しますので、当センターからの指示に従った運用をしてください。 |
| 34 | 仕様書 | 0.2.7.1 | 部門間連携はJIS・ISO等の規格やJAHIS・JIRA・MEDIS等が定める標準仕様がある場合は規格や標準仕様を優先的に使用すること | 要件確認・対応内容整理 | カスタマイズ対応可能な想定です。具体的な連携システムの仕様を確認した上で回答させていただきます。システム導入時の対応は想定しておりませんが、システム稼働後の対応については、都度要件確認、個別対応(内容によっては別途費用)を想定しております。 | 優先的な使用を求めていますので必須ではありません。 |
| 35 | 仕様書 | 0.2.7.3 | 他システムとの連携、初期設定類の自動化すること。(職員の入退職などによる利用者の変化に対して、システム個別の対応をなるべくなくすよう、連携用API等を備え、システムの利用者の追加・修正・削除についてマスタ管理システムから受け取る情報で設定が完了できるようにすること) | 要件確認・対応内容整理 | カスタマイズ対応可能な想定です。具体的な連携システムの仕様を確認した上で回答させていただきます。システム導入時の対応は想定しておりませんが、システム稼働後の対応については、都度要件確認、個別対応(内容によっては別途費用)を想定しております。 | 電子カルテのユーザー情報との連携を本調達に含めてください。 |
| 36 | 仕様書 | 0.2.7.4 | 既設のCITA(富士フィルムメディカル製)でカルテ開示に対応できるようにするため、診療記録を含む印刷物(一覧印刷などの診療記録に該当しないものは除く)をすべて、システムが通常出力する帳票と同じレイアウトのデータを適切なメタ情報と共にCITAへ送信すること | 要件確認・対応内容整理 | カスタマイズ対応可能な想定です。具体的な連携システムの仕様を確認した上で回答させていただきます。システム導入時の対応は想定しておりませんが、システム稼働後の対応については、都度要件確認、個別対応(内容によっては別途費用)を想定しております。 | CITA(富士フィルムメディカル製)との連携を本調達に含めてください。 |
| 37 | 仕様書 | 0.2.7.5 | 既設のDWHシステム(医用工学研究所Clista!)で各種統計が出力できるよう、患者情報を含むデータについて、DWHシステムへデータ公開すること(DB連携を原則とし、公開用ユーザの作成と公開内容のViewを作成し提示すること) | 要件確認・対応内容整理 | カスタマイズ対応可能な想定です。具体的な連携システムの仕様を確認した上で回答させていただきます。システム導入時の対応は想定しておりませんが、システム稼働後の対応については、都度要件確認、個別対応(内容によっては別途費用)を想定しております。 | 既設のDWHシステム(医用工学研究所Clista!)との連携を本調達に含めてください。 |

| No | 資料名 | 項目/ページ等 | 質問事項 | 質問の意図 | 質問者備考 | 回答 |
|----|-----------------------------------|-------------------------------------|---|---|---|---|
| 38 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務 仕様書 | 機能要求仕様書 共通要件 0.共通 P1 2-1-2 | バックアップを複数媒体にかつそのうちひとつはオフラインバックアップ(院内ネットワークとは別に保管する)とすることにつきまして、現在のシステムでは準拠できないため、今後のパッケージ開発時の改善に努めるでよろしいでしょうか。 | 要件を満たせる機能を持っていないため、今後の製品開発時に改善できるよう努めさせていただきます。 | | 当センターが構築するバックアップシステムにてオフラインバックアップを用意しますので、当該システム上に必要な情報を保存してください。 |
| 39 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務 仕様書 | 機能要求仕様書 共通要件 0.共通 P1 2-1-4 | 復旧訓練を実施するため、復旧に必要となる環境を用意することにつきまして、現在のシステムでは準拠できないため、今後のパッケージ開発時の改善に努めるでよろしいでしょうか。 | 要件を満たせる機能を持っていないため、今後の製品開発時に改善できるよう努めさせていただきます。 | | 復旧手順の提供で支障ありません。 |
| 40 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務 仕様書 | 機能要求仕様書 共通要件 0.共通 P1 2-1-5 | システム障害時に復旧までの間の見読性確保のため参照環境を用意することにつきまして、現在のシステムでは準拠できないため、今後のパッケージ開発時の改善に努めるでよろしいでしょうか。 | 要件を満たせる機能を持っていないため、今後の製品開発時に改善できるよう努めさせていただきます。 | | 現時点でのパッケージで準拠できない要件については今後の貴社パッケージ製品で改善するように努めてください。 |
| 41 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務 仕様書 | 機能要求仕様書 共通要件 0.共通 P1 2-1-6 | バックアップは1日1回以上とし、少なくとも3世代以上の世代を保持することにつきまして、現在のシステムでは準拠できないため、今後のパッケージ開発時の改善に努めるでよろしいでしょうか。 | 要件を満たせる機能を持っていないため、今後の製品開発時に改善できるよう努めさせていただきます。 | | 当センターが構築するバックアップシステムにて複数世代の保管を行いますので、当該システム上に必要な情報を保存してください。 |
| 42 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務 仕様書 | 機能要求仕様書 共通要件 0.共通 P1 2-2-5 | シングルサインオンに対応することにつきまして、現在のシステムでは準拠できないため、今後のパッケージ開発時の改善に努めるでよろしいでしょうか。 | 要件を満たせる機能を持っていないため、今後の製品開発時に改善できるよう努めさせていただきます。 | | OSの認証情報、または電子カルテから認証情報を取得しログインするのであれば問題ありません。 |
| 43 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務 仕様書 | 機能要求仕様書 共通要件 0.共通 P1 2-2-6 | 多要素認証に対応すること(電子カルテシステムから起動する場合は、電子カルテシステム側で対応するため、不要。それ以外の起動パスで部門システムを起動する場合は、多要素認証に対応すること。)につきまして、現在のシステムでは準拠できないため、今後のパッケージ開発時の改善に努めるでよろしいでしょうか。 | 要件を満たせる機能を持っていないため、今後の製品開発時に改善できるよう努めさせていただきます。 | | OSの認証情報、または電子カルテから認証情報を取得しログインするのであれば問題ありません。 |
| 44 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務 仕様書 | 機能要求仕様書 共通要件 0.共通 P1 2-2-8 | アクセスログが、利用者個人を識別可能かつ参照した患者ごとに個別に確認可能な粒度で保管されていることにつきまして、現在のシステムでは利用者個人の識別はできても、より詳細な確認について、準拠できないため、今後のパッケージ開発時の改善に努めるでよろしいでしょうか。 | すべての要件を満たせる機能を持っていないため、今後の製品開発時に改善できるよう努めさせていただきます。 | | 当センターの求めに応じて、患者情報にアクセスした情報が得られるのであれば、問題ありません。 |
| 45 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務 仕様書 | 機能要求仕様書 共通要件 0.共通 P2 2-4-4 | システム間連携インターフェイスについて、最新の連携処理時間をシステムごとに把握できるようにし、連携障害の際にどちら側のシステムの障害か判別できるようにすることにつきまして、現在のシステムでは準拠できないため、今後のパッケージ開発時の改善に努めるでよろしいでしょうか。 | 要件を満たせる機能を持っていないため、今後の製品開発時に改善できるよう努めさせていただきます。 | | 現時点でのパッケージで準拠できない要件については今後の貴社パッケージ製品で改善するように努めてください。 |
| 47 | 仕様書 | 0-1-2 | 厚生労働省の定める「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン(6.0版)」に準拠し、ガイドラインが改訂された際には最新版に準拠するよう改善すること | 要件確認・対応内容整理 | ガイドラインに準拠するように善処いたします。 MDS/SDSの提出は可能です。 | MDS/SDSの提出は必須とします。以外のガイドライン上の要求事項については、継続的な改善を求めます。 |
| 48 | 仕様書 | 0-1-3 | 「医療情報を取り扱う情報システム・サービスの提供事業者における安全管理ガイドライン(1.1版)」に準拠し、ガイドラインが改訂された際には最新版に準拠するよう改善すること | 要件確認・対応内容整理 | ガイドラインに準拠するように善処いたします。 MDS/SDSの提出は可能です。 | MDS/SDSの提出は必須とします。以外のガイドライン上の要求事項については、継続的な改善を求めます。 |
| 49 | 仕様書 | 0-1-4 | 標準化に向けた取り組みとして、JIS・ISO等の規格やJAHIS・JIRA・MEDIS等が定める標準仕様がある場合は標準規格や標準仕様を採用し、医療DXに向けた環境整備を行うこと | 要件確認・対応内容整理 | 標準仕様を採用するように善処いたします。 | 優先的な使用を求めていますので必須ではありません。 |
| 50 | 仕様書 | 0-2-1-4 | 復旧訓練を実施するため、復旧に必要となる環境を用意すること | 要件確認・対応内容整理 | 復旧訓練用の環境用意は予定しておりません。 | 復旧手順の提供で問題ありません。 |
| 51 | 仕様書 | 0-2-1-5 | システム障害時に復旧までの間の見読性確保のため参照環境を用意すること | 要件確認・対応内容整理 | 電子カルテに連携している実施データなどは、電子カルテにて参照をお願いします。 | 現時点でのパッケージで準拠できない要件については今後の貴社パッケージ製品で改善するように努めてください。 |
| 52 | 仕様書 | 0-2-2-1 | すでに脆弱とされている暗号化・ハッシュ化アルゴリズムは使用しない(原則として電子政府推奨暗号リストに準拠すること) | 要件確認・対応内容整理 | 暗号化・ハッシュ化アルゴリズムは使用していません。 | すでに脆弱とされている暗号化・ハッシュ化アルゴリズムを使用していないのであれば、問題ありません。 |
| 53 | 仕様書 | 0-2-2-2 | システム内にパスワードを平文で保存しないこと | 要件確認・対応内容整理 | DBにはパスワードを平文で保持しておりますが、画面上は「*」で表示されます。 | DBへのアクセスが適切に保護されているのであれば、DB内の平文については不問とします。 |
| 54 | 仕様書 | 0-2-2-3 | システム内で利用する固定のパスワード(DB接続用など、ユーザに紐づかないもの)は記号を含む16文字以上の文字列とし、使いまわしはしないこと | 要件確認・対応内容整理 | 対応する場合は、影響範囲などを含めての調査が必要です。 | 影響範囲の調査も含め本調達に含んでください。 |
| 55 | 仕様書 | 0-2-2-6 | 多要素認証に対応すること(電子カルテシステムから起動する場合は、電子カルテシステム側で対応するため、不要。それ以外の起動パスで部門システムを起動する場合は、多要素認証に対応すること。) | 要件確認・対応内容整理 | シングルサインオンにてお願いします。 | OSの認証情報、または電子カルテから認証情報を取得しログインするのであれば問題ありません。 |
| 56 | 仕様書 | 0-2-3-2 | 原則としてミドルウェア等のバージョンは提供メーカーのサポートがあるバージョンを使用することとし受注者において適宜バージョンアップを実施すること。提供メーカーがサポートできない場合においても受注者が責任をもって対応すること。OSSを採用する際にはライセンスに留意の上、受注者において検証を行い、また不具合等の対応も受注者の責において対応すること | 要件確認・対応内容整理 | 適宜バージョンアップは実施していません。 | 原則対応をお願いします。ただし、脆弱性リスク・影響範囲を踏まえたうえで、当センターと対応を協議するものとします。 |
| 57 | 仕様書 | 0-2-3-3 | 採用している機器・OS・ミドルウェア等にCVSSスコア9以上の脆弱性が発見された場合は保守範囲内で受注者が対応すること。すぐに対応できない場合も緩和策などの対処を速やかに行うこと(Windows OSもWindows Update可能な状態とすること) | 要件確認・対応内容整理 | Windows Updateは、電子カルテベンダ様にてお願いします。 | 原則対応をお願いします。ただし、脆弱性リスク・影響範囲を踏まえたうえで、当センターと対応を協議するものとします。 |
| 58 | 仕様書 | 0-2-7-1 | 部門間連携はJIS・ISO等の規格やJAHIS・JIRA・MEDIS等が定める標準仕様がある場合は規格や標準仕様を優先的に使用すること | 要件確認・対応内容整理 | 標準仕様を採用するように善処いたします。 | 優先的な使用を求めていますので必須ではありません。 |
| 59 | 仕様書 | 0-2-7-4 | 既設のCITA(富士フィルムメディカル製)でカルテ開示に対応できるようにするため、診療記録を含む印刷物(一覧印刷などの診療記録に該当しないものは除く)をすべて、システムが通常出力する帳票と同じレイアウトのデータを適切なメタ情報と共にCITAへ送信すること | 要件確認・対応内容整理 | タックリハビリスシステムで出力可能な文書は連携する想定で御見積ご提示させていただきます。 | 本調達に含めてください。 |
| 60 | 仕様書 | 0-2-8-1 | 診療に直接影響するシステム障害などによるシステム停止が1日あたりの停止時間が累積15分未満、1か月累積で8時間未満であること(概ねSLA99.9%レベル)を目安としたシステム構築を行うこと | 要件確認・対応内容整理 | 善処いたします。 | 今後の貴社パッケージ製品で改善するように努めてください。 |
| 61 | 仕様書 | 31-18-52 | 出勤表・会計送信の情報をともに日報のような個人の取得単位数が表示できること。 | 要件確認・対応内容整理 | 個人の取得単位数は出力できますが、平均単位数は帳票出力後、二次加工して頂く必要があります。 | 平均単位数は二次加工するためのデータが抽出できれば、問題ありません。 |
| 62 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務 仕様書 | 28-1-3-1 ~ 28-1-3-6 | 注射せんプリンタは既存機器を継続する予定ですが構わないでしょうか? | 今回のお見積りには含めておりません。 | | ご質問のとおり既存の機器を継続する予定です。 |
| 63 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム更新構築等業務 仕様書 | 28-1-4-1 ~ 28-1-4-6 | ラベルプリンタは既存機器を継続する予定ですが構わないでしょうか? | 今回のお見積りには含めておりません。 | | ご質問のとおり既存の機器を継続する予定です。 |

| No | 資料名 | 項目/ページ等 | 質問事項 | 質問の意図 | 質問者備考 | 回答 |
|----|---------------------------------------|------------------------|---|--|-------|---|
| 64 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム 更新構築等業務 仕様書 | 28-1-5-1 ~ 28-1-5-4 | 取り揃え/レポートプリンタは既存機器を継続する予定ですが構わないでしょうか？ | 今回のお見積りには含めておりません。 | | ご質問のとおり、既存の機器を継続する予定です。 |
| 65 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム 更新構築等業務 仕様書 | 28-1-6-1 ~ 28-1-6-4 | リライトプリンタは既存機器を継続する予定ですが構わないでしょうか？ | 今回のお見積りには含めておりません。 | | ご質問のとおり既存の機器を継続する予定です。 |
| 66 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム 更新構築等業務 仕様書 | 28-1-4-5 | 「2-5の」の文言は不要ではないでしょうか？ | 記載ミスと思われます。 | | ご指摘のとおり不要文言です。不要な参照項番は取消いたします。 |
| 67 | 市立東大阪医療センター部門(画像)系システム 更新構築等業務 仕様書 | 233 (項目_42) | 今回の調達には既存システムとの連携を想定したものと解釈しております。RFID関連機器自体は、今回の調達に含まないと考えてよいでしょうか。 | 既に稼働中のシステムおよび装置であり、重複調達になることを回避するため。 | | ご質問のとおり、既存システムとの連携であり、RFID関連機器自体は調達に含めておりません。 |
| 68 | 服薬指導→持参薬鑑別機能 | 1.11.14 | 実現可否を検討したいので、詳細をご教示頂けませんでしょうか。 | パターン①と④が可能です。 パターン①:鑑別歴を表示→処方歴を追加でとりこみ 手動ですが、可能 パターン②:処方歴を表示→鑑別歴を追加でとりこみ 不可能 パターン③:鑑別歴を表示→鑑別歴を追加でとりこみ 不可能 パターン④:処方歴を表示→処方歴を追加でとりこみ 手動ですが、可能 必ず、過去の鑑別結果と外来処方分を合体させるには、片方を手動選択し合体させる 必要あり。 | | ご提案いただいたパターン①と④のいずれかで問題ありません。 |
| 69 | 20241205_02_specification | 32. 診療情報管理システム | 弊社、MEDI-Payrusにつきましては、解約に伴う作業となるため確認等は不要ではないでしょうか？参考にですが、MEDI-Payrusの雛形の仕様書を添付いたしますので、ご確認をお願いいたします。 | | | 質問者より質問取り下げのため回答なし。 |